

# 南部町立南部中学校 地域とともにある学校づくり

## 南部中学校の概要

- 1年生66名, 2年生68名, 3年生64名, 全校生徒数は198名である。教職員は常勤が22名, 非常勤, 支援員, SCを合わせると30名である。
- 各学年2クラスと特別支援学級が1クラス
- 平成23年4月に富河中, 万沢中, 南部中の3校が統合し, 現在の南部中学校になる。
- 学区が広く, 南は静岡県に隣接し, 旧富河・万沢中学区の生徒はスクールバスで通学している。



## 学校教育目標 (目指す生徒像)

- ふるさとを愛し、自他の良さを認め合い、絆を大切に作る生徒
- 社会の規範・秩序を守り、健康でたくましく生きる生徒
- 真理を追究し、夢の実現へ向け努力できる生徒

## 学校経営の基本方針

- 【経営理念】 **地域とともにある南部中学校の創造**  
—子ども達の豊かな学びを創造し、地域の絆をつなぐ  
コミュニティ・スクールとして—
- 【実践理念】 **気づき・考え・行動** ぞして感動

## 学習支援の例



### なんぶ未来塾

南部町教育支援センターが主催となり, 小中学生を対象に学校の学習活動の補習的学習を支援してくれます。  
実施日: 各月に土曜日2日2時間  
開 閉: 町内在住の教員OB  
参加料: 無料

### 授業へのゲストティーチャー

音楽の専攻の指導に地域で琴を指導している先生に来ていただいたり, 美術の授業のなかで, 町内で活躍されている水墨画の先生に来ていただいたりして, 専門的な指導をしてもらいます。

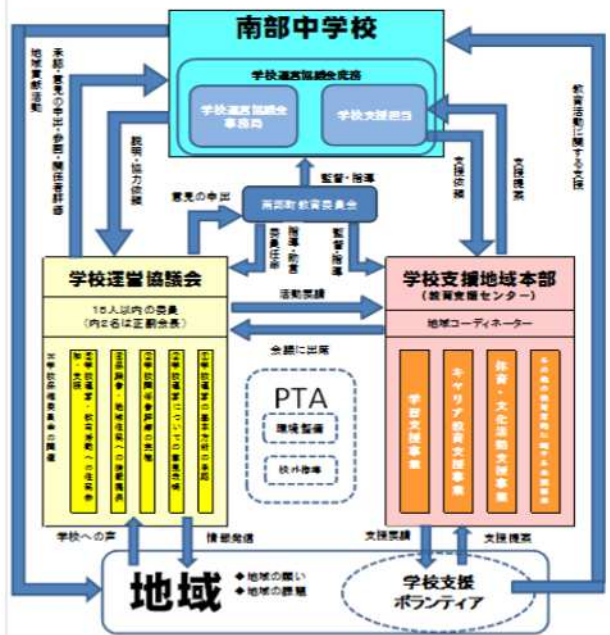
## その他の教育活動に対する支援の例

### 「ふるさと探訪」

1年生では, ふるさと南部の歴史や文化財を学ぶ校外学習を実施しています。今年度は, 旧南部町在住の生徒は旧富沢町の史跡や文化財を, 旧富沢町在住の生徒は旧南部町の史跡や文化財を, 地域の歴史や文化に詳しい方に講師をしていただき, 見学を行いました。



## 南部中学校コミュニティ・スクールの組織図



### 【学校支援ボランティアの例】

- ◆ 学習支援: なんぶ未来塾, 読書支援センター, 学生ボランティア, 通訳教員, 町民有志 など
- ◆ ネットワーク支援: 町内事務所, 商店, 福祉施設, 職業人有志 など
- ◆ 作業・文化活動支援: スポーツ指導者, 各種競技の専門家, 芸術家, 美術家, 文化活動指導者, 研究者 (関係各種団体) など

## 内船歌舞伎保存会

9月輝城祭に向けて

提供

- ・台本
- ・学校での演技指導 (学校の日程に合わせて)
- ・衣装・小道具の貸し出し
- ・化粧
- ・花道の作成

## 南部中学校



## 安全・健康支援の例

### 南部町通学路安全推進会議の取り組み

南部町では道路管理者である国交省, 県, 町と南部署, 教育委員会と学校の代表で「通学路安全推進会議」を設置しています。保護者に対し危険箇所調査を実施し, 危険箇所を点検した上で, 改善措置を講じています。

### 地域防災会とともに行うトリアージ訓練

東海地震が心配されている南部町では, 防災の取り組みにおいても, 中学生が地区防災会の方々と一緒に地区ごとにトリアージ訓練に参加しています。昨年度は富河地区, 今年度は栄地区で実施します。

